

チャペル週報

No.21

2014.11.10 ~ 11.14

イエスは言われた。「義のために迫害
される人々は幸いである、
天の国はその人たちのものである。」

(マタイによる福音書5章10節)



中央講堂ロビー ステンドグラス

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月10日(月)	神 経 人 聖和 理	加納和寛(神学部助教) 教会の暦と行事①舟木讓(宗教主事) 音楽チャペル聖歌隊 聖書物語 しんせつなサマリヤ人・神さまがお好きな小さい人 前川裕(宗教主事)
11月11日(火)	神 文 社 法 経 商 国 聖和 總	「震災を覚えて」礼拝②神学部メガホンプロジェクト Andreas Rusterholz(宗教主事) 秋の音楽チャペル③ハンドベルクワイア 栗林輝夫(宗教主事) 教会の暦と行事②舟木讓(宗教主事) 音楽チャペル バロックアンサンブル 学生活動報告 宗教総部 上ヶ原ハビタット 関西学院聖歌隊
11月12日(水)	神 社 法 経 商 人 国 聖和 理 總	田村久瑠美(神学研究科M1) 「友だち」について②難波功士(社会学部教授) English Chapel Christian Morimoto Hermansen(宣教師) English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師) 学生ボランティア報告 宗教総部 榮巖(神学研究科M1) 音楽チャペル ハンドベルクワイア 大学主催秋季人権問題講演会 映画上映「SAYAMA:みえない手鏡をはずすまで」 前川裕(宗教主事) 村瀬義史(宗教主事)
11月13日(木)	神 文 社 法 経 商 国 聖和 總	廣安慎太郎(日本基督教団中津教会牧師) 上ヶ原ハビタットによるチャペル(RIN) 「友だち」について③稻増一憲(社会学部准教授) 音楽チャペル ハンドベルクワイア 音楽チャペル ゴスペルクワイアP.O.V. 学生ボランティア報告 ハビタット English Chapel Prajakta Khare(国際学部専任講師) 映画上映 SAYAMA:みえない手鏡をはずすまで 上内鏡子(神戸イエス団教会牧師)
11月14日(金)	院 神 文 経 人 聖和 理	徳田真二(総合支援センター課長) 上ヶ原ハビタット English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事) 教会の暦と行事③舟木讓(宗教主事) 上ヶ原ハビタット 聖書物語 大力サムソン・ライオンのあなのダニエル KG Blessed Choir

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

11月14日(金) 商学部のために

寺地孝之(商学部長)

千刈キャンプ60周年を前に

川 島 恵 美

関学には、西宮上ヶ原、西宮聖和、神戸三田、大阪梅田、東京丸の内、宝塚、千里国際の7つのキャンパスがあります。そこでは、約3万人の児童、生徒、学生、そして教職員が毎日を過ごしています。さて、関西学院には、これら全ての人々に開かれたもう一つのキャンパスがあることをご存じでしょうか。その場所は、三田にある関西学院千刈キャンプ、いわば森のキャンパスです。千刈キャンプは来年、開設60周年を迎えます。関西学院とキャンプの歴史は古く、すでに旧制中学の時代から「三日月キャンプ」と名付けられた折りのキャンプが教育の中に組み込まれ、その伝統は今も脈々と続いています。1955年に千刈キャンプが開設された時は、学院の宗教活動委員会が原動力となって、水もなく、木も少ないはげ山のような土地をワークキャンプで開墾していったと聞きます。飲料水の不足に対して貯水ダムを建設し、また様々な経緯を経て1984年にセンター棟が建築され、キャンプという名前ではありますが「文化的孤島」ともいえる、日常生活を離れ、様々な活動を通して学び、澄み切った森の空気の中で大きなもの的存在を感じながら自らをありかえるのに相応しい場所となっています。千刈キャンプは、“Mastery for Service”を具現化する教育施設としての存在意義を持つのですが、それは、千刈キャンプにかかる全ての教職員、学生リーダーらが “Campers First” という合い言葉でもってキャンプを支えてきたことで可能になっています。私は、在学中には千刈キャンプに行く機会がなかったのですが、卒業してから前事務長の岡さんとの出会いをきっかけに、ここ20年ほどはユーザーとして、運営委員として、また2010年度からは所長として深く千刈にかかわってきました。特に、2009年度以降、学院全体の財務改善要求の流れの中で、千刈キャンプにも様々な変化を余儀なくされる状況が生じています。

開設60周年を迎えるにあたり、改めて30周年誌、50周年誌をひもとけば、多くの先達によって守られてきた、様々な変化の中で失ってはいけない千刈キャンプのスピリットがあることを痛感します。未来の千刈キャンプのあるべき姿を心を据えて考えていかなければならないと思っています。

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。

わたしの助けはどこから来るのか。

私の助けは来る

天地を造られた主のもとから（詩編 121:1-8）

（人間福祉学部准教授）

●第197回ランバス演奏会

リコーダー・アンサンブル「レアール」リサイタル

と き：11月 13日(木) 17:30 開演

と こ ろ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

本学吹奏楽部卒業生を中心に1997年結成。ランバスコンサートは今年で17回を数えます。

バロック音楽を中心に古楽からジャズに至るまで幅広いジャンルの音楽をレパートリー
にしています。<入場無料>

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー 14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間
中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施しています。(17:50～18:20 1405教室)

11月主題「祈り」について」

11/13(木) Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

11/20(木) 田淵 結 (宗教総主事)

11/27(木) Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

●2014年度大学主催秋季人権問題講演会

総合テーマ：Culture of Human Rights－人権文化を育む（2010年度～2014年度）

映画上映「SAYAMA：みえない手錠をはずすまで」

11月 10日(月) ①10:35～12:40

会場：神戸三田キャンパス II号館 102号教室

11月 11日(火) ②11:10～13:10、③13:30～15:30

会場：西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館「風の間」

11月 12日(水) ④10:35～12:40

会場：西宮聖和キャンパス 6号館 611教室

11月 13日(木) ⑤10:35～12:40、⑥15:10～16:40

会場：西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランバスチャペル

(⑥は上記④⑤で2時間目に離席した人のため、上映15分経過後から放映する)

*各回とも、さやま事件の説明時にはパソコンテイクを、映画放映中は字幕を投影します。

<パネル展示>

○「さやま事件」とは（パネル 30枚）

11月 4日(火)～14日(金)

・西宮上ヶ原キャンパス 図書館エントランスホール

・西宮聖和キャンパス メアリー・イザベラ・ランバスチャペルの入口 2カ所

●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

11月 18日(火) ルーテル教会の礼拝

ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて 10:35～11:05

●リトリート at 千刈～テゼ共同体のブラザーを迎えて～

フランスのテゼ共同体からブラザー・ギランを講師に迎えて、1泊2日のリトリート（修養会・黙想会）を開催します。一日数回のテゼの音楽を用いた共同の祈りを中心に、ブラザーのお話、グループでの話し合い、個々の黙想の時間などを通して、それぞれが命を深呼吸させる日々。関西学院が大切にしてきた建学のスピリットに、体験的にふれる機会です。ぜひご参加ください。

と き：11月 29日(土)～30日(日)

と こ ろ：関西学院千刈キャンプ

主 催：関西学院宗教活動委員会

申込み・問合せ：宗教センター（吉岡記念館事務室）

●夕べの祈り at ランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りの
ひととき。どなたでもご参加ください。

第3回 1月 8日(木) 18:30～20:00

と こ ろ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：夕べの祈り準備会（学生有志）

協 力：関西学院宗教活動委員会